東日本大震災から13年、**鎮魂の祈り**と**未来への希望**、
そして**平和への祈り**をこめて演奏をお届けしませんか
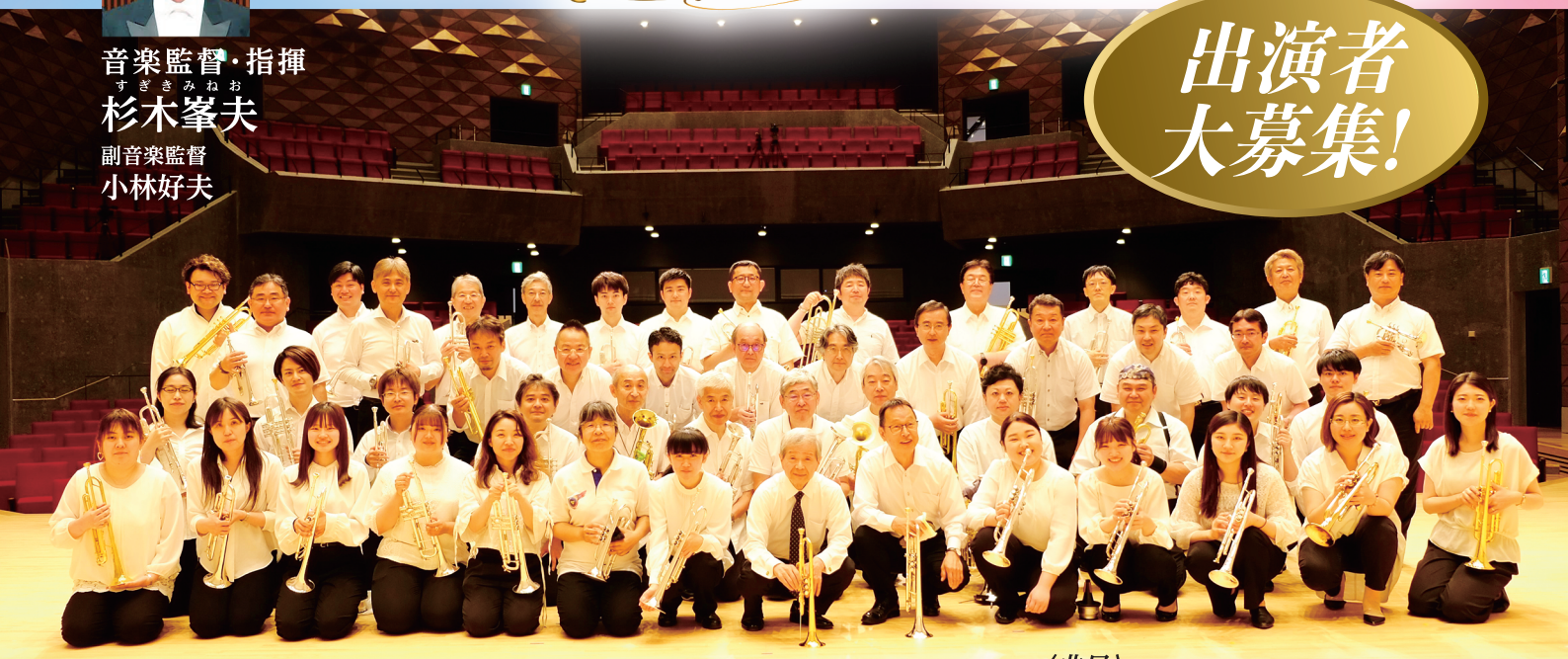
第6回 響け! 希望のトランペット

～陸前高田市民と紡ぐステージ～



音楽監督・指揮
杉木峯夫（すぎきみねお）
副音楽監督
小林好夫

出演者大募集!



6月2日（日） 13:00開場／14:00開演

リハーサル　6月1日（土）18:00～20:00
ワークショップ　6月1日（土）15:00（受講料無料）

〈曲目〉
花は咲く 菅野よう子
「ムーアサイド組曲」より
「行進曲」
G.ホルスト
負けないで 織田哲郎
ほか　※曲目は変更になる場合がございます。

岩手県陸前高田市民文化会館
奇跡の一本松ホール

主な出演者
在原 豊　井上優佳　閏間健太　小田島 史　小林好夫
佐々木 駿　中澤孝之 ほか

お申込みはこちらから

2月20日（火）受付開始
※先着60名まで ※参加費2,000円

http://music-academy.jp/event/contact003.html

[問]h.kibou.t@gmail.com 090-9106-3527（西田）

主催：「響け!希望のトランペット」実行委員会
実行委員：西田邦昭　伊東 孝　伊藤明彦　山本健太　川上美砂　下田英一　大郷 博　金 賢治　菊池清子

開催にあたり

東日本大震災から丸13年が経過しました。2019年、私たちは震災により中心市街地が壊滅的な被害を受け多くの方々が亡くなられた岩手県陸前高田の地から、鎮魂の祈りと未来への希望を届けるために『響け!希望のトランペット～未来に向けて届けよう!日本そして世界の被災地へ』と題したトランペットの演奏会を開催しました。今年で6回目を迎えます。

今年は、元日に衝撃的な報道が飛び込んできました。能登半島で大きな地震が発生し、多くの方々が亡くなられ、この原稿を書いている2月初旬も多くの方々が避難所生活を余儀なくされていらっしゃいます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

13年前、初めて陸前高田を訪ね、その被害の大きさに言葉を失いました。それ以来、毎年陸前高田を訪ねていますが、少しずつ復旧、復興が進み街の景色も住民の皆さんの表情も変化してきました。先の見えない中でさまざまな思いを抱えながら、一日一日を積み重ね今に至っていらっしゃいます。陸前高田の皆さんは能登半島地震を我がことのように心を痛め、何よりも被災された能登の皆さんの身の安全と、一日も早い日常の回復を願っていらっしゃることと思います。

陸前高田の皆さんの願いと全国から集う演奏者の皆さんの想いを重ね、亡くなられた方々への鎮魂の祈りと未来への希望、そして多くの尊い命が奪われている世界中の戦いの地に一刻も早く平和が訪れるよう祈りを込めて、今年の「第6回 響け!希望のトランペット」演奏会をお届けしたいと思います。

多くの演奏者の方々のご参加をお待ち致しております。

実行委員会代表　西田邦昭

陸前高田の参加団体紹介

陸前高田市民吹奏楽団

陸前高田市で吹奏楽がしたい!そんな思いを持ったメンバーが集まり、平成29年に結成しました。年齢は10代から70代まで幅広く、経験値も様々です。昨年に続き今年も参加させてもらいます。皆さまの前で演奏できることを楽しみにしています。

ほか1団体予定

音楽監督・指揮
杉木峯夫（すぎきみねお）

富山市生まれ。東京藝術大学、パリ国立高等音楽院卒。リヨン管弦楽団、札幌交響楽団を経て母校教員。とやま賞、文化庁長官賞受賞。現在PMF組織委員会評議員、日本演奏連盟専務理事、日本トランペット協会会長、オホーツク紋別音楽セミナーディレクター、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠演奏家、愛知県立芸術大学講師、東京藝術大学名誉教授。

東日本大震災発生当時、私は東京藝術大学に勤務していました。すぐに学生達が、「私たちに何か出来ることはないでしょうか」と相談にきました。私は、音楽には困難な状況にある人々の心を癒し、励まし、勇気を与える力があると信じていますので、すぐに行動に移しました。東京台東区内で募金集めのロビーコンサート。5月に東京オペラシティでチャリティコンサート『故郷』を被災地出身等の演奏家と共に開催し、集まった募金で、被災地の小・中・高校に楽器を寄贈しました。7月に、岩手県大船渡港に停泊した飛鳥Ⅱの船内で藝大生有志と共に演奏会を開催。その後も様々な支援活動に関わってきました。2019年から岩手県陸前高田での「響け!希望のトランペット」を開催しています。今年も全国から集まってくれるプロの演奏家やトランペット愛好家と共に鎮魂の祈りと未来への希望、そして平和への祈りを込めた演奏をお届けします。